

鳥居薬品「企業活動と患者団体の関係の透明性に関する指針」

鳥居薬品株式会社

2022年7月1日改定

鳥居薬品（以下、当社）の企業理念は「患者さんとそのご家族や医療に携わる方々に誠実に向き合い、患者さんの健康回復と、病に縛られない豊かで笑顔多い人生に貢献する」こと、そしてそのために、「長い歴史の中で培った皆様からの信頼を受け継ぎながら、時代や環境に合わせて柔軟に変革・進化し、私たちだからこそ出来る医療への貢献に挑戦し続ける」ことです。

「患者本位の医療のあり方」がより重要となっている今、当社では、患者・支援者が自ら発信する声を医療の中で十分に生かせる「社会資源」としての患者団体と製薬企業との関係は、透明性が担保されなければならないものと考えており、当社は加盟する、日本製薬工業協会の「企業活動と患者団体の関係の透明性ガイドライン」を基に、鳥居薬品「企業活動と患者団体の関係の透明性に関する指針」を定め、以下の内容で情報公開を行います。

(1) 公開方法

前年度分の患者団体への資金提供等に関する情報を、当社ウェブサイトを通じ公開します。

(2) 公開時期

毎年度、当該年度の決算終了後に公開します。

(3) 公開対象

① 直接的資金提供

(対 象) 寄付金・協賛費、会員・賛助会員費、広告費等

(内 容) 直接的資金提供を行った患者団体名および費用項目ごとの金額を記載する。

(公開例) ○○○会 寄付金・協賛費 XX 万円、会員・賛助会員費 XX 万円、広告費 XX 万円

② 間接的資金提供

(対 象) 患者団体支援を目的とした企業主催・共催の講演会、説明会、研修会等に伴う費用
患者団体支援に関連して外部業者に委託した費用

(内 容) 間接的資金提供を行った患者団体名および間接的資金提供総額を記載する。
なお、患者団体ごと、費用項目ごとに分けては記載しない。

(公開例) 年間総額 : XX 万円
提供団体 ○○○会、△△△会、○○を守る会

③ 当社からの依頼事項への謝礼等

(対 象) 講師謝金、原稿執筆・監修料、調査費、アドバイザー等委託費用

(内 容) 依頼を行った患者団体名および費用項目ごとの金額を記載する。

(公開例) ○○○会 講師謝金 XX 万円、原稿執筆・監修料 XX 万円、アドバイザー謝金 XX 万円

④ その他

(対 象) 労務提供

(内 容) 提供した患者団体名を記載する。

(公開例) 労務提供団体 ○○○会、○○を守る会、△患者の会

以上